

【注意】

この問題はマークシート問題と記述式問題とにわかれています。

設問部分に「マ」とあるものはマークシート問題、「記」とあるものは記述式問題です。マークシート問題・記述問題ともにそれぞれ全問が通し番号になっていますが、記述式問題は設問ごとに個別にわけた解答欄となっています。

それぞれ所定の用紙・箇所<sup>①</sup>に解答を記してください。

第1問 次の文の傍線部の読みを「ひらがな」で書きなさい。

記1 患者の話を途中で遮<sup>②</sup>ることは避けねばならない。

記2 患者からの批判の矢<sup>③</sup>面に立たされる立場になった。

記3 この看護師は小児看護に関して「家言<sup>④</sup>」もっている。

記4 軽はずみな行動を反省して隠忍<sup>⑤</sup>自重する。

第2問 次の漢字（送りがなを含む）の読みが正しければマーク欄「1」を、誤っていればマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ1 専ら〔さながら〕

マ2 興す〔きようす〕

マ3 凡例〔はんれい〕

マ4 胸襟〔きようきん〕

マ5 雰囲気〔ふいんき〕

第3問 次の文の傍線部の漢字表記として正しいものをひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ6 両者の実力はハク<sup>⑥</sup>チュウしている。〔1〕拍仲〔2〕迫仲〔3〕伯仲

マ7 成否は看護師のソウ<sup>⑦</sup>ケンにかかっている。〔1〕双肩〔2〕双剣〔3〕双隼

マ8 検査部品のケン<sup>⑧</sup>マをおこなう。〔1〕研真〔2〕研間〔3〕研磨

第4問 次の文の傍線部のカタカナを文意に即して「漢字」で書きなさい。各設問には異なる熟語が入ります。また、同じ解答が複数箇所<sup>⑨</sup>に書いてある場合はすべて誤りとします。

記5 トンネルを抜けると眼前にコウ<sup>⑩</sup>リヨウとした風景が広がった。

記6 実習の際に用いる化粧品はコウ<sup>⑪</sup>リヨウを含まないものが望ましい。

記7 患者の年齢をコウ<sup>⑫</sup>リヨウしたうえで治療方針を決定する。

第5問 次のそれぞれの語の対義語ないし類義語をあとの語群からひとつ選び、記号で答えなさい。また、対義語の場合はA、類義語の場合はBを、それぞれ区分欄に記しなさい。

- 記 8 希釈  
記 9 老練  
記 10 弛緩  
記 11 騰貴  
記 12 性急

【語群】

- ア・若干    イ・硬直    ウ・願望    エ・円熟    オ・悠長  
カ・下落    キ・遅延    ク・上品    ケ・濃縮    コ・頑固

第6問 次の慣用表現の空欄に入るもつともふさわしい語句をあとの語群からひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ 9 「 」が合う

〔意味〕採算がとれること

- 〔1〕算盤    〔2〕寸法    〔3〕辻褄    〔4〕加減

マ 10 袖を「 」

〔意味〕周りに気づかれぬように誘ったり注意したりすること

- 〔1〕囁む    〔2〕つかむ    〔3〕揉む    〔4〕引く

マ 11 下駄を「 」

〔意味〕相手を信頼して物事の処理や決断などを任せること

- 〔1〕譲る    〔2〕委ねる    〔3〕預ける    〔4〕履かせる

第7問 次の語句の意味として最も適切なものをあとの選択肢からひとつ選び、それぞれ該当するマーク欄をチェックしなさい。

マ 12 高をくくる

〔1〕遠大な計画をたてること    〔2〕事態の全体を概観すること

〔3〕大したことはないと見くびること    〔4〕ものごとの決着をつけること

マ 13 臍(ほぞ)をかむ

〔1〕名誉を挽回するためにあらゆる努力をすること

〔2〕夢や希望を失って何事にも投げやりになること

〔3〕はやる気持ちをおさえられなくなること

〔4〕取り返しをつかないことに後悔の念を抱くこと

マ 14 機先を制する

〔1〕相手よりも早く行動をおこして出鼻をくじくこと

〔2〕ものごとの先頭に立って人びとをもり立てること

〔3〕先走った行動をすることのないよう押しとどめること

〔4〕混乱をもたらすひとの言動に制限をくわえること

第8問 慣用表現を用いた次の文の空欄には、それぞれ身体の部位をあらわす漢字一文字が入ります。文脈から判断してもっともふさわしい漢字一文字を記しなさい。同じ漢字を複数回使用することはできません。

記 13 夏の暑い時期に「        」の早い食べ物を放置することは避けるべきだ。

記 14 彼の無礼な態度は「        」に据えかねるものだ。

記 15 借りた金を「        」をそろえて返すよう、知人に要求する。

第9問 次の傍線部の現代かなづかいが正しければマーク欄「1」を、誤っていればマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ 15 おおとつ (凹凸)

マ 16 ちよおじよお (超常) 現象

マ 17 働きずめ (漢字表記省略)

マ 18 つくづく嫌になる

第10問 論述には、常に論理的に正しいものと、常に正しいとはかぎらないものがあります。次の文章が論理的に常に正しければマーク欄「1」を、常に正しいとはかぎらなければマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

【注】「ゆえに」の前の二つの文の叙述内容は常に正しいものであると仮定します。また、叙述の内容が社会の実態と合っているかどうかを考慮する必要はありません。

マ 19 A市内には映画館のある大規模商業施設がない。この大規模商業施設には映画館がない。ゆえにこの大規模商業施設はA市のものである。

マ 20 新薬の開発には多額の費用がかかる。この事業には多額の費用はかからない。ゆえにこの事業は新薬の開発ではない。

第11問 次の二つの文の論述内容が常と同じである場合にはマーク欄「1」を、同じでない場合にはマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

【注】叙述の内容が社会の実態と合っているかどうかを考慮する必要はありません。

- マ21 ① 院長の診療はいつも火曜日と木曜日におこなわれる。  
② 火曜日と木曜日にはいつも院長の診療がおこなわれる。
- マ22 ① 看護専門学校は必ず長期の臨床実習がおこなわれる学校である。  
② 必ず長期の臨床実習がおこなわれる学校は看護専門学校である。

第12問 次の推論が適正であるために、あとの選択肢のなかでもっとも適切な条件はどれか、ひとつを選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

【注】叙述の内容が社会の実態と合っているかどうかを考慮する必要はありません。

マ23 病院実習の前には実習生への感染症検査がおこなわれる。

- 〔1〕 病院実習以外の実習の前には実習生への感染症検査はおこなわれない。  
〔2〕 実習生への感染症検査がおこなわれないのであれば、それは病院実習ではない。  
〔3〕 病院実習の前に感染症検査がおこなわれるのは、実習生に対してだけである。  
〔4〕 病院実習の後には実習生への感染症検査はおこなわれない。

第13問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

夜になって、すっかり寝る仕度を終えた患者の部屋のなかで、あなたが何かをすることは、それが何であろうと、彼に眠れない夜を過ごさせる危険性を十倍も増大させることになる。さらに、患者を寝入りばなに目覚めさせたりすれば、それは危険性の増大どころか、彼に眠れない夜を絶対保証することになる。

病人の付添人および見舞客のすべてに、また病気やその経過について判定しなければならぬ人たちがすべてに、ひとつのヒントを与えておきたい。あなたと一時間ほど機嫌よく会話を交わした患者のところへ、《その後》もう一度もどって、彼のようにを観察してみることである。これが患者のありのままの状態を判定するのに最良の方法である。会話の最中の患者の行動や外見にもとづいて判断をくだしてはならない。できるならば、患者がその夜をどう過ごしたかをも合わせて、注意深くかつ正確に調べることである。

人間は何かに懸命に努力している最中に元気を失うようなことはまずない。あつたとしても稀である。問題になるのは、それが終わった後なのである。実際のところ、努力し過ぎた影響が現れるのは、ほとんどのばあい、努力している最中ではなく終わった後である。患者が努力の最中で気持ちが高ぶっているときだけを見て判断することが多いが、これは最も愚かなことである。その時点では「何ら害を及ぼしてはいない」と報告されていたようなことが原因で、死への転帰をとるひとは非常に多いのである。

経験を積んできた老看護師のひとりとして私は、たとえば次のような軽率な発言は絶対にしないよう、心からお願ひする。こんな面会人が訪ねてきたあと、一晩中譫妄状態に陥った患者を私は何人か知っているのである。すなわち、見舞客は訪ねてきて、「良くなりましたね」と患者に声をかけ、「すこし気晴らしが足りないだけだ」と思い、また次に訪ねてきて、「私

が面会にきたことで具合が悪くなったりしなかったでしょうね」と言ったきり、返事を待つでもなく患者のようすを見るでもなく行ってしまったのである。「ええ、おかげさまでますます悪くなりました」と答える患者は、まず現実にはいないであろう。

このばあい、これによって患者が死に至ったり譫妄状態に陥ったりするようなことはごく稀であるにしても、患者には非常な危険をもたらす。眼に見えない影響がはるかに確実に起こってくるからである。《あなたにとつては》何でもないことであろう。しかし哀れな患者にとつては《無事にはすまない》ことなのである。つまり、患者自身も、加害者も、ほんとの原因に気づきはしないが、ともかく患者は苦しみを受ける。これは、非常に注意深い観察をする看護師でなければ、はつきりと確かめられないことである。患者は、何が自分にひどい害を与えたかを言い立てたりもしないことが多いからである。

フロレンス・ナイチンゲール『看護覚え書(改訳第7版)』湯楨ます ほか訳(現代社)

マ24～28 次の各文が本文の内容と合っていればマーク欄「1」を、合っていない、もしくは本文に該当する記述がない場合はマーク欄「2」を、それぞれチェックしなさい。

マ24 寝る仕度をととのえた患者のもとで一時間ほど機嫌よく話をしながらそのようすを観察してみると、その夜にすっかり眠れるかどうかを判断することができる。

マ25 患者を見舞う面会人は、「良くなりましたね」などという言い方ではなく、「良くなりましたか」と尋ねるようにしなくてはならない。

マ26 患者が努力をし過ぎてしまったことによる影響は、気持ちが高揚している努力の時点ではなく、それが終わったあとで現れる。

マ27 苦しみを受けた患者というものは、多くのばあい、どのようなことが自分にとって有害であるかを、強く主張はしないものである。

マ28 状態が良くなっているかどうかを尋ねられた患者は、悪化しているということを口に出したりはしないものである。

第14問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

何か新しいことを学習するとき、人は必ず、①を使う。自分がそのような知識を持つているということに気づかずには無意識に使っている場合も多い。多くの「スキーマ」(注)はそのような知識だ。

「スキーマ」は情報を取り込み、記憶するために重要な働きをする。人は、大人も子どもも、スキーマに導かれて今起こっている出来事、あるいは学習すべき文章や映像などの行間を自分で埋めて理解する。人は理解できない情報を生のまま記憶に取り込むことは非常に苦手だ。したがって、スキーマに関連して容易に理解された情報のみが記憶され、スキーマに合わない情報は記憶されることがあまりない。スキーマは情報の取捨選択も行う。スキーマ

に合った情報は注意しやすく、記憶されやすい。スキーマに合わない情報には注意が向けられず、したがって記憶もされない。

スキーマが誤ったものであると、何が起こるか。問題解決に必要な情報に目が行かず、**②** にばかり注目してしまう。スキーマに合うように情報を理解してしまい、それを記憶してしまふ。その結果、誤った思い込み知識（誤認識）は、修正されるどころか、強化されてしまふ。そういうことが繰り返されるので、誤ったスキーマの修正は難しいのである。

科学者でさえも、データから自分の仮説を疑うことは容易ではない。人は自分の信念と一致する現象に注目し、一致しない現象は無視しがちである。これを「確認バイアス」という。科学者も人である以上、確認バイアスを持つことは「ア」である。自分の仮説と一致するデータにはすぐに注目することができる一方、仮説と一致しない、あるいは**a** **むじゅん**するデータは見落としてしまふか、「実験の手続きのちよつとした間違い」と思ってしまうがちなのである。

子どもが小さいころから自分で世界を「イ」し、自分でつくりあげたスキーマを捨てて「正しい概念」を受け入れることは、科学者が自分の仮説を捨てて新しい理論にたどり着く過程と似ている。子どもがもともと天動説を信じていて、大人から「地動説が正しい」と言われても簡単に天動説を捨てられないのは、コペルニクスや一六世紀の人々が、それまで「正しい理論」だった天動説を捨てられなかったのと同じなのだ。言い換えれば、自分で培ってきたスキーマ、つまり「誤った思い込み理論」を捨て、大人から教えられる「正しい理論」、正確に言えば現時点では科学者によって「正しい」と考えられている理論を受け入れることは、子どもにとってコペルニクスの転換を迫られる「ウ」な出来事なのである。

それならば、最初から誤ったスキーマをつくらなければよい、正しいスキーマを最初からつくれるように教育すればよいではないか、と読者は思われるだろう。しかし、それはできないのだ。スキーマは、**A** **人の自然な世界の認識**のしかたを反映して自分でつくるものである。それをことばで直接教えることはできないからだ。それをつくらないようにすることもできないし、「**エ**」に正しいスキーマを子どもに直接教えることもできない。

母国語に関するスキーマは、母国語に**b** **ひそむ**様々なパターンを子どもが自分で発見してつくりだすもので、母国語を学習するためには絶対に必要なものだ。したがって、母国語についてのスキーマをつくらないようにすることはできない。外国語のスキーマを子どもに教えることもできない。そもそも、言語に関するスキーマは、そういう知識をもっていることさえ、普通の人は気がついていないのである。

両親のそれぞれが別の言語を母国語とし、常にそれぞれの母国語で子どもに話しかけるといふバイリンガル環境にある場合には、子どもは二つの言語のスキーマを同時に学習することができる。しかし、母国語と外国語の学習の時期に時間差がある場合、母国語の学習を促進するためにつくったスキーマが外国語の学習のときに無意識に働くことがある。

**③** は困難である。（だからといって、上記のような環境にないのに、外国語の学習を誕生時から始めても、外国語を自分で使う必要がある時間が短い場合には、外国語学習のため

のスキーマを子どもが自分でつくることは困難である。したがって、むやみに早く外国語学習を始めても、この問題を解決できるわけではない。

人が科学や外国語を学び、熟達していく上で大事なことは、誤ったスキーマをつくらないことではなく、誤った知識を修正し、それとともにスキーマを修正していくことだ。

「学ぶ」ということは、あることに熟達し、達人の道を歩んでいくことである。その道を歩んでいく上で、スキーマをつくることは欠かせない。たとえ誤っていても、知識の④を素早く立ち上げるためにスキーマをつくる。しかし、スキーマが誤っている場合には、その誤ったスキーマを乗り越え、新たなスキーマをつくり直す過程を踏まなければならない。

では、どのようなときにそれが可能になるのか。自分で自分の理論と **むじゅん** する現象を経験して、自分の思い込み理論がおかしいことを納得できたときである。そのためには、まず、現象が自分の理論と **むじゅん** することに気がつかなければならない。ただし、これはさきほど述べたように、<sup>B</sup> 科学者にとっても容易なことではない。

今井むつみ『学びとは何か——〈探究人〉になるために』岩波新書（一部省略）

〔注〕スキーマ…人が物事を理解するための心理的枠組みや認知的パターンのこと。

※ 以下、記述問題については、特に指示のない限り **句読点も一字として数えます**。冒頭の **一字下げは不要**です。解答は、問題番号のある解答欄に書きなさい。

マ29 空欄 ① に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- [1] すでに持っている知識
- [2] 不必要と思っていた知識
- [3] 何でも受け入れ可能な知識
- [4] あまり使ったことのない知識

マ30 空欄 ② に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- [1] 関係ない情報
- [2] 情報の信ぴょう性
- [3] 不足している情報
- [4] 解決への近道

マ31 空欄 ㉓ に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄を  
チェックしなさい。

- 〔1〕それを妨げること
- 〔2〕別のスキーマに置き換えること
- 〔3〕双方を同時に学習すること
- 〔4〕その手助けをすること

マ32 空欄 ㉔ に入る最もふさわしいものを以下からひとつ選び、該当するマーク欄を  
チェックしなさい。

- 〔1〕プロジェクト
- 〔2〕データ
- 〔3〕システム
- 〔4〕プログラム

マ33 文中の「ア」から「エ」に入る言葉の組み合わせとして最もふさわしいもの  
を以下からひとつ選び、該当するマーク欄をチェックしなさい。

- |             |       |        |        |
|-------------|-------|--------|--------|
| 〔1〕「ア」必然のこと | 〔イ〕認識 | 〔ウ〕核心的 | 〔エ〕総合的 |
| 〔2〕「ア」当然のこと | 〔イ〕受容 | 〔ウ〕歴史的 | 〔エ〕客観的 |
| 〔3〕「ア」普通のこと | 〔イ〕察知 | 〔ウ〕突発的 | 〔エ〕論理的 |
| 〔4〕「ア」自然なこと | 〔イ〕観察 | 〔ウ〕革命的 | 〔エ〕科学的 |
| 〔5〕「ア」大切なこと | 〔イ〕体験 | 〔ウ〕啓蒙的 | 〔エ〕概念的 |

記16 文中に三箇所ある傍線部 a 「むじゅん」を漢字に直しなさい

記17 傍線部 b 「ひそ」を文脈にふさわしい漢字に直しなさい。

記18 傍線部 A 「人の自然な世界の認識のしかた」とあるが、具体的にどのようなことか。  
傍線部 A より前の本文から、解答欄に合うように四文字で正確に書き出しなさい。

記19 筆者によれば、情報の取り込みや記憶、あるいは母国語の学習など、人は本来的にス  
キーマが必要不可欠だとしているがそれはなぜか。人の特性に着目して述べられたその理  
由となる一文を、解答欄に合うように三〇字で書き出しなさい。

記20 傍線部B「科学者にとつても容易なことではない」とあるが、そのようにさせているものは何か。本文中にある二字の漢字で答えなさい。

記21 筆者にとつて学びとは何か。スキーマとの関連において本文全体を要約し、それを四〇字以上、六〇字以下の文章で答えなさい。